

長崎人がそれぞれの“スキ”を発信!!

ながさき ラバーズ 長崎 結婚式 LOVERS

今月のLOVERS

藤原 笑美 さん



Q1. “結婚式” ラバーズになったきっかけは?

高校生の頃、ウエディングプランナーが主役のドラマをテレビで見たことがきっかけですね。それまで知らなかった結婚式の魅力を知り、そして、その結婚式を支える仕事があることも知りました。新郎新婦にどうすれば喜んでもらえるか考えたり、喜ぶ姿を間近に感じたりできる職業ということが分かり、気付けば将来の夢になっていました。

長崎には、夜景やおくんち、ちゃんぽん、カステラなど魅力がいっぱいです。そこで始まったプロジェクトが「長崎〇〇ラバーズ」。市民一人ひとりが自分の“スキ”を発信し、長崎を盛り上げていく取り組みです。

今回は、浪の平地区にある「ベイサイド迎賓館」の藤原さんに長崎の“スキ”を聞きました。

Q2. “結婚式”の魅力は?

新郎新婦をはじめ、列席する皆さんの笑顔があふれているところですね。その瞬間にたくさん立ち会えるのは、この仕事しかないと思います。新郎新婦と多くの時間を過ごし、一緒に悩んだり考えたりして、無事に理想の結婚式を迎えるたびに、本人たちに負けなぐらい感動して泣いてしまいます。そして、スタッフとして県外の結婚式に携わったこともあります。特に長崎は人が温かくて優しいので、愛があふれる素敵な結婚式が多いと思います!



Q3. これからの“結婚式”に一言!

コロナ禍で、結婚式が延期になったり中止になったりすることが多いですが、しっかり対策を取り、少しでも多くのかたに安心して開催していただけるよう、工夫をしていきたいです。そして、少しでも多くのかたの笑顔を見届けたいと思っています。

あなたもLOVERSになろう! 詳しくは公式サイトをチェック



フェイスブック
@nagasaki lovers



インスタグラム
@nagasaki lovers



ホームページ
長崎LOVERS

働き盛りの長崎人をクローズアップ!!

はたらきびと 輝く働き人

株式会社ヤマス 中山 公嗣 さん



創業100年。長崎魚市場で水揚げされた鮮魚を全国の卸売市場へ出荷。県内外の飲食店などへの納入や水産加工品の製造・販売なども行っています。今回は入社4年目の中山さんをご紹介します。

Q1. この会社に就職した理由は?

県外の大学に進学しましたが、地元長崎での就職を考えていました。子どもの頃から海や魚が好きだったので水産関係の職に就きたいと思っていたところ、この会社を見つけました。

Q2. どのような仕事をしていますか?

長崎魚市場で水揚げされた鮮魚をセリで買い付けてきれいに並べ替え、東京・名古屋・大阪など全国の卸売市場へ出荷しています。長崎は全国でも有数の魚種が豊富な地域なので、アジやサバなどの青物や、タイヤ

ヒラメといった色物などたくさんの魚種を扱っています。

Q3. 苦労ややりがいはどこなところですか?

入社当初は、魚の流通の仕組みもきちんと分かっていませんでした。最初は並べ替えの作業をしながら魚の詰め方や価格の相場を把握し、先輩たちの姿を見て学びました。



入社2年目に、ようやくセリに参加できる黄色い帽子をもらったときは本当に嬉しかったです。はじめの頃は失敗ばかりしていましたが、自分が買い付けた魚でお客様に喜んでもらった時の達成感は、今でも心に残っています。

Q4. 今後の目標は?

鮮魚の出荷は、季節や天候、全国の水揚げ状況や出荷先の入荷状況などさまざまな要因で魚の相場が常に変わっていくため、知識や経験が必要です。「長崎の旬の魚」を自信をもって全国へ勧めることができるよう、豊富な知識とたくさんの経験を身に付け仕事に生かしていきたいです。

「長崎キラリ☆カンパニー」

長崎のキラリ輝く地元企業を、長崎ケーブルメディアの「なんでんカフェ」の放送でも紹介しています。

